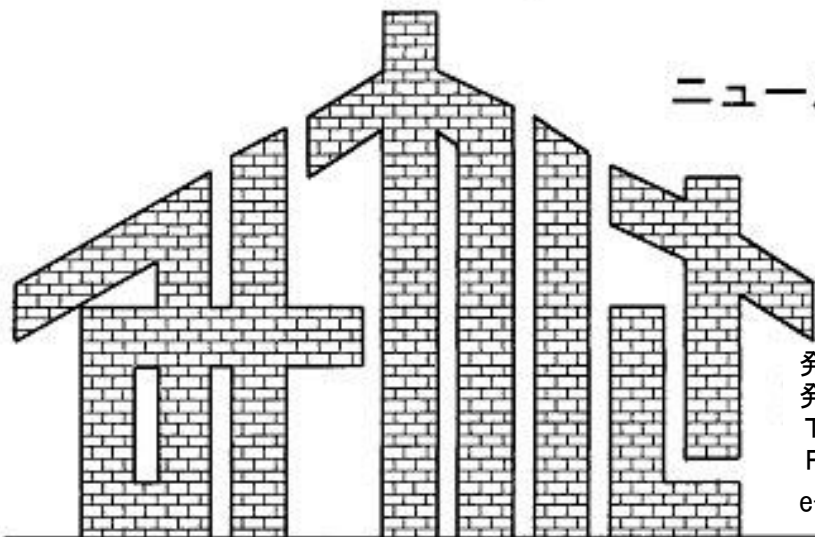


発行日： 2025 年 2 月 2 日
 発行者： カトリック横須賀三笠教会
 TEL： 046-823-0042
 FAX： 046-823-1031
 e-mail mikasa-church@aqua.ocn.ne.jp



つうじょうせいねん よ べ る とし
 通常聖年とヨベルの年

みかさきょうかいしゅにんしさい はまさきまさみ
 三笠教会主任司祭 浜崎眞実

ろーま かとりっくきょうかい
 ローマ・カトリック教会では、2025 年
 せいかく せい
 (正確には 2024 年 12 月 24 日の聖
 べとろだいせいどう せい とびら かいほう
 ペトロ大聖堂の「聖なる 扉」の開放から
 しゅ こうげん さいじつ せい
 2026 年 1 月 6 日主の公現の祭日に「聖
 とびら と へいまく せい
 なる 扉」を閉じることで閉幕する)は「聖
 ねん せいねん じゅんれい
 年」となっています。聖年には、「巡 礼
 していち きょうかい
 指定地(教会)」ということいくつかの
 じゅんれいち きょうかいどう かくきょうく してい
 巡礼地(教会堂)が、各教区ごとに指定さ
 たず しょてい いの ささ
 れ、そこを訪ね所定の祈りを捧げると
 めんしょう しゅうかん
 「免 償」がいただける、という習慣があり
 ます。

めんしょう つみ ゆる
 そもそも「免 償」とは、罪が赦されるので
 ゆる つみ たい ゆうげん ばつ かみ
 はなく、「赦された罪に対する有限の罰の神
 まえ かとりっくきょうかい
 の前におけるゆるし」(『カトリック教会の
 かてきずむようやく』さんしょう つみ
 カテキズム要約』参照)のことです。罪のゆ
 ばつ つぐな べつ つみ
 るしとその罰(償い)は別です。罪のゆるし

え つぐな は ばつ
 を得ても償いが果たされていないなら罰
 つぐな のこ めんじょ
 (償い)は残るので、それが免除されるという
 つぐない のこ てんごく
 ことです。償いが残っているままでは天国
 はい めんしょう え
 に入れないとされているので、免 償を得る
 い み
 ことには意味があるのでしょうか。

し さき てんごく じごく れんごく
 しかし、死んでから先の天国、地獄、煉獄
 かんが ちゅうせい きょうかい はつめいひん
 という考えは中 世の教会の「発明品」
 いえす いちばん かんしん し ご
 で、イエスにとっての一番の関心は死後の
 せかい おも いえす
 世界ではなかったと思われます。イエスの
 めんたりてい きゅうやく かつどう
 メンタリティをつくった旧 約とその活動や
 しょうがい き ふくいんしょ しゅちよう かみ くに
 生涯を記した福音書の主張する「神の国」
 かみ しはい とうち てんごく かみ おう
 ≡ 神の支配、統治 ≡ 天国 ≡ 神が王となる
 じゅうよう めっせーじ し ご
 という重 要なメッセージは、死後のことで
 い せかい
 はなく、生きている世界でのことです。
 せいねん こんげん よ べ る とし れびき
 聖年の根源は「ヨベルの年」(レビ記25
 しょう どれい かいほう しゃっきん ちょうけ
 章)で、奴隷の解放、借金 帳消し、

うば とち もど
奪われた土地が戻ってくるということがその
ぐたいてき しゃかい かくさ かくだい
具体的なことです。社会の格差が拡大して
と もの まず もの あいだ ふか みぞ
富める者と貧しい者との間に深い溝がで
かいしょう ねら
きているのを解消するのが狙いだったので
びょうどうしゃかい む と く
す。それは平等社会に向けての取り組みの
ひと い み せいねん
一つなのでしょう。その意味で、聖年は、
こじん つみ しじか つみ
個人の罪のゆるし(私事化した罪のゆるし)

つみ しゃかいか しゃかい
から罪ゆるしの社会化、すなわち社会の
こうぞうてき さべつ よくあつ かいほう いしき
構造的な差別や抑圧からの解放を意識す
い つみ
るときでもあると言えるでしょう。罪やゆ
とら なお つみ じゅばく
るしについての捉え直しによって、罪の呪縛
かいほう
からの解放につながるときでありますよう
に。

きょうかいいいんかいほうこく
1月教会委員会報告

てんれいれき きょうじ かつどう
I 典 礼 暦 と 行 事 ・ 活 動

2月 1日(土)

ふくいんせんきょうぶかいていれいかい
福音宣 教部会定例会

2日(日)年間第4主日(主の奉献)

きょうかいいいんかい てんれいぶかい
教 会 委 員 会、典 礼 部 会

9日(日)年間第5主日

こうえんかい ぐんてんほう よこすか まち れきし
講演会「軍転法と横須賀の街の歴史」
こうえんしゃ さいとう さ ゆ り し けいせんじょがくえんだいがくきょうじゅ
講演者: 斉藤小百合氏(恵泉女学園大学 教授)

こうえんかい
・講演会 11:00~12:30

こうりゅうかい
・交 流 会 12:30~13:30

16日(日)年間第6主日

きょうかいいいんかいほうこくかい きょうかいがっこう
11:15 教 会 委 員 会 報 告 会 教 会 学 校

23日(日)年間第7主日

えいご み さ
15:00 英語ミサ

3月 1日(土)

ふくいんせんきょうぶかいていれいかい
福音宣 教部会定例会

2日(日)年間第8主日

きょうかいいいんかい てんれいぶかい
教 会 委 員 会、典 礼 部 会

5日(水)灰の水曜日(四 旬 節)

9日(日)四 旬 節第1主日

16日(日)四 旬 節第2主日

せいしよこうざ はまさきし きょうかいがっこう
11:00~ 聖書講座 浜崎師 教 会 学 校

23日(日)四 旬 節第3主日

えいご み さ
15:00 英語ミサ

30日(日)四 旬 節第4主日

ほうこく
Ⅱ 報告

1. 成人式後の祝う会と新年会の準備について
せいじんしきご いわ かい しんねんかい じゅんび
そうじたんとう はん はん いらいず
・掃除担当の2班と3班に依頼済み。
2. 2025年教会委員会の委員交代について
ねんきょうかいいいんかい いいんこうたい
めい かた あら いいん いただ むね りょうしょうず
・3名の方から新たに委員となって頂く旨、了承済み。
3. 教会委員会報告会について
きょうかいいいんかいほうこくかい
ねん がつ にち にち かいさい
2025年2月16日(日)11:15 に開催する。

がっ にち せんれいしき
12月24日 洗礼式

いしかわ すずの
石川 涼乃さん
せんれいめい し え な かたりな
洗礼名 シエナのカタリナ

おめでとうございます！



がつ にち くりすます ぱーてい
12月25日 クリスマス・パーティの様子





しんせいじん こ め ん と
新成人のコメント



さわだまさひろ

澤田正宏

いま だいがく ねんせい べんきょうめん あそ
今は大学2年生で、勉強面も遊びも
たの がんば おとな
楽しみながら頑張っています。大人になり、
せきにんかん ま かんしゃ き も
責任感が増したものの、感謝の気持ちを
わす がんば せいじん いわ
忘れずに頑張っています。成人のお祝い
だいがく
ありがとうございます。（大学では
しょくひんかんけい べんきょう
食品関係の勉強をしていっしょやるそ
いちき
うです：市来）

の だ じゅりあん

野田 樹莉杏

わたし いま だいがく しゃかいふくし べんきょう
私は今、大学で社会福祉について勉強し
ひ び べんきょう とお こんなん
ています。日々の勉強を通して、困難に
お ひとびと しゃかい
置かれている人々がこの社会にたくさん
し しょうらい しゃかいふくし
いることを知りました。将来は社会福祉士
とく おや こ しんしん けんこう まも
として、特に親と子の心身の健康が守られ
しえん おも おとな
るための支援をしたいと思っています。大人
じかく なにごと
としての自覚をもち、何事もひたむきに
せい いっぱいがんば おも せいじん いわ
精一杯頑張りたいと思います。成人のお祝
いありがとうございます。





ふくいんせんきょうぶかい し
福音宣教部会からのお知らせ

よこすか まち さんか
..... 横須賀の街に参加しよう！

さんど よしえ
三戸 良枝

ねんど む
2025年度へ向けて

がつごう なかお こ か ふくいんせんきょうぶかい ねんど つづ
1月号に中尾のり子さんが書いてくださったように「福音宣教部会、2025年度も続けま
す。」しかし、部会員を引き継いでくれる人がどうしても見つかりません。月1回の定例部会
はもう続けられないでしょう。この「福音宣教部会からのお知らせ」ももう少しでこれが
さいご おも
最後ということになると思います。

まな べんきょうかい がいぶこうしこうえんかい いべんと つづ
でも、「学びなおし」の勉強会や「外部講師講演会・イベント」はなんとか続けていきたい
かんが がいぶこうしこうえんかい きかく じっし たいへん ほん よ
と考えています。「外部講師講演会」は企画し、実施することは大変ですが、ひとりで本を読
むのは大変だけど、専門家のお話を聞く方が手取り早いし、なによりも印象に残りま
す。また、三笠教会外の人たちとの交流も楽しいので、続けたいと思います。

そのためにどうしたらいいかみんなで相談して、福音宣教担当の教会委員にひとりがない
て、今後は教会委員会の中で福音宣教の課題を検討し、企画してもらうことにしまし
た。

これからはむしろ、福音宣教部会がめざしていることを理解してくれる「なかま」を作っ
ていきたいと思います。そんなわけで、福音宣教部会これからもほそぼそと続けていきますの
で、どうかわたしたちの「なかま」になってください。

「信者アンケート」ありがとうございました

1月19日(日)に実施したアンケートにちょうど70人の方から回答をいただきました。
アンケートへのご協力ありがとうございました。実施したわたしたちも全くはじめての
体験で、わからないことばかりでした。でも1回のごミサの参加者から70の回答をいただい
たことは成功でした。今後の追加実施分とさらにフィリピン・コミュニティのなかまが計画し
ている英文アンケートとあわせて、集計し、今後の教会活動に活用していきたいと考
えます。

とりあえず「アンケート実施チーム」の一員としてお礼いたします。

2025年度講演会・イベントの計画

1月号でもお知らせしましたが、4月以降の講演会・イベントはおおむね次のとおりです。
2025年度については、教会関係者を主たる対象としたものは、従来どおり日曜11時
から、市民との交流をめざすものは、土曜13時からを計画しています。日程が決まったも
のはまだ、一部ですが、4月以降によりしくお願いいたします。

ねんかん てー ま よこすか まち さんか
年間テーマ：横須賀の街に参加しよう！

- 4月 開幕イベント「わたしたちは横須賀の街でこんなことをしています」
…… 市民団体による活動紹介 …… : 4月13日(日)(予定)
「住民投票の会」「非核市民運動」「火力発電所建設を考える会」のみなさん
- 6月 横須賀の街の歴史と軍転法(旧軍港市転換法) : 6月中の土曜(予定)
…… 軍転法75周年に向けた企画から見えてきたもの ……
軍転法研究会に研究の途中経過を紹介していただきます。
- 8月 先制攻撃の街、横須賀で非戦を考える : 8月9日(土)(確定)
ダニー・ネフセタイさん講演会
- 10月 ピース・フェスティバル参加
- 11月 横須賀の戦跡ツアー
- 12月 人権週間にちなんだ人権テーマ
年間テーマ総集編「わたしたち横須賀の街でこんな参加を体験しました」
…… 横須賀市内信者による市民団体との協働方式での体験発表会 ……

がつごうていせい し わ
1月号訂正のお知らせとお詫び

……
みかさニュース編集担当より
先月号の信徒の近況に掲載いたしました川畑 絹代(テレジア)さんの帰天日に誤りがありました。正しくは12月5日です。お詫びの上訂正させていただきます。